

相生山緑地オアシスの森百景

森で出会えるさまざまな自然の光景とともに、私たち森くらすの取り組みをご紹介します。

春 ヤマザクラ、ツツジ、ガマズミ・・・色とりどりの花で彩られた森に多くの人たちが魅了されます。
森くらすでは、4月の総会で1年間の活動スケジュールが決まり、新しい年度がスタートします。



コバノガマズミ

6月はトンボ池まわりの草刈りなどの維持管理を行っています。



ヤマザクラ



ヒメボタル

夏 カブトムシ、クワガタ・・・少年たちの心をくすぐる季節の到来です。まちなかは猛暑でも、葉の生い茂った森は意外と涼しいものです。
とはいえ、この時期森での活動はやっぱりツライ！・・・ということで、クラフト講習など室内での活動を行ったりもしています。



カブトムシの幼虫の住処となる「ビートルアパート」



クラフトで作った巣箱。この後、もちろん森に設置されました。



森の生長具合を調査したりもしています。



ツツジの園

シヨウジョウトンボ



手づくりのトンボ池



手づくりの小径



手づくりの窯で竹炭焼き



作業場として、休憩や宴会(?)の場としても最適なウッドデッキ



フジバカマを訪れるアサギマダラ

秋 夏の暑さが和らぐと、黄や紅に色づいた森を散策する人がまた増えてきます。



3月の“萌木まつり”では周辺で同様の活動を行っている「仲間」を誘い、森の恵みを食しながら交流しています。



アカマツ林からまちなみも望めます



山根口の竹林



シンボルツリー「コナラの大木」



柴刈り体験



木登り体験

秋といえばやっぱり祭り。10月には“どんぐり祭り”と銘打って地域の子供たちとめいっぱい遊びます。



冬 枯れ葉がすっかり落ちると森の奥まで陽が差し込みます。さらに木々が風をさえぎるため、森の中は意外と暖かく感じられます。



整備によって芽を出した松の苗木

2月は、マツクイムシなどで弱ったアカマツ林の再生に取り組んでいます。



森くらすの活動を広く知ってもらうための案内板



12月には正月を迎える準備として門松を作り、山根口に飾ります。



梅の剪定



八事の蝶々づくり



どんぐりみこし



クラフト(竹のおもちゃづくり)